2025 年度

推薦入試Ａ日程

数学・数学IA・英語・理科（物理・化学・生物）・国語

問題冊子

【注意事項】

1．試験開始の合図があるまで，この冊子を開いてはいけません。
2．試験時間は，10 時 00 分 ～ 11 時 20 分の 80 分間です。
3．試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答冊子の汚れ等に気づいた場合は，手を挙げて監督者に知らせてください。
4．解答用紙は 2 枚回収します。選択した科目の解答用紙を切り取り，解答はすべてそこに記入してください。
5．志望学科・コースの出題科目以外の解答用紙を提出した場合は無効となります。解答にあたっては，当該科目の掲載ページを確認し，選択間違いのないように十分注意してください。
6．数学，数学 IA，物理の解答用紙は両面に解答を記入するようになっていますので注意してください。
7．試験開始の合図があったら，解答用紙に受験地名，受験番号を記入して，解答を始めてください。
8．試験終了の合図と同時に解答をやめてください。

推薦入試Ａ日程　スタンダード２科目型

各科目 100 点の 2 科目，合計 200 点を判定で使用します。学科・コース別出題科目は，下表に示すとおりで，必須科目は●，選択科目は○で示してあります。下表の出題科目の中から 2 科目選択してください。ただし，（○※1）で記す数学においては，数学と数学 IA を同時に選択することはできません。又，（○※2）で記す理科においては，物理，化学，生物を同時に選択することはできません。

推薦入試Ａ日程　高得点科目重視型

高得点の 1 科目を 2 倍した 200 点とし，その他の解答科目 100 点とあわせて，合計 300 点を判定で使用します。

■出題科目　　必須科目●　選択科目○

学部	教科・科目 掲載ページ / 学科・コース名	数学		英語	理科			国語
		数学	数学 IA		物理	化学	生物	
		P. 4	P. 6	P. 8 ～ P.13	P.14 ～ P.16	P.18 ～ P.20	P.22 ～ P.25	P.26 ～ P.32
理学部	応用数学科	●		○	○	○	○	
	基礎理学科	○※1	○※1	○	○	○	○	
	物理学科	○		○	○※2	○※2	○※2	
	化学科	○		○	○※2	○※2	○※2	
	動物学科	○		○	○	○	○	
工学部	機械システム工学科	○		○	○※2	○※2	○※2	
	電気電子システム学科	○		○	○※2	○※2	○※2	
	情報工学科	●		○	○	○	○	
	応用化学科	○		○	○※2	○※2	○※2	
	建築学科	○		○	○※2	○※2	○※2	
情報理工学部	情報理工学科	●		○	○	○	○	○
生命科学部	生物科学科	○※1	○※1	○	○	○	○	○
生物地球学部	生物地球学科	○※1	○※1	○	○	○	○	○
	恐竜学科	○※1	○※1	○	○	○	○	○
教育学部	初等教育学科		○	○	○※2	○※2	○※2	○
	中等教育学科			●				●
経営学部	経営学科		○	○	○※2	○※2	○※2	○
獣医学部	獣医保健看護学科	○※1	○※1	○	○※2	○※2	○※2	
アクティブラーナーズコース		○※1	○※1	○	○※2	○※2	○※2	○

合否結果と入学手続きの注意事項

本学の合否結果は，受験生の皆様が出願されたシステム「Post@net」によって，ホームページ上でお知らせします。

以下は入試要項の「出願・受験から合格・入学まで」に記載されていることですが，勘違いや間違いが散見されます。たとえば，入学手続きの書類が大学から送られてくると勘違いし，期限までに手続きをせず，手続き締切後に大学に問い合わせをしてくることなどです。この場合は締切後となりますので対応はできません。手違いのないように，ここであらためて注意事項を記しておきます。

入学手続きにつきましては，入試要項や大学ホームページ「合格者のみなさまへ」に掲載しているマニュアルにしたがって，おこなってください。

くれぐれも期限内に入学手続きをおこなっていただくようお願いします。

・合格通知書，振込依頼書，手続き関係書類は郵送されません。
・納付金の納入を期日までに行わなかった場合，いかなる場合も入学資格を失いますのでご注意ください。

以下手続きの確認です。

1．合格通知書のダウンロード方法

Post@net にログインし, [出願内容の確認］⇒［合否結果照会］⇒［合否照会］⇒［合格通知書ダウンロード］でダウンロードできます。印刷も可能です。「合格通知書」のダウンロード期間は，**合格発表日午前 10：00 より令和 7 年 3 月 31 日**までです。

※アパート等の契約などで必要な場合がありますので，必ずダウンロードしてください。

2．振込依頼書のダウンロード方法

Post@net にログインし，［出願内容の確認］⇒［入学手続］⇒留意事項に同意後，自分が手続きする入試区分の［支払い］ボタンを押す⇒支払い内容の選択画面が表示され，ダウンロードする振込依頼書を選択して，［次へ］⇒［振込依頼書印刷］で印刷 ⇒ 金融機関に持参し納入してください。

本入試の納付金納入期日については，以下のとおりです。

一次手続き締切日：令和 6 年 12 月 16 日（月）
二次手続き締切日：令和 6 年 12 月 26 日（木）

※納付金の納入を期日までに行わなかった場合，入学辞退したものとみなします。

＜数　　学＞

解答欄には答えを導く途中の式も含めて書くこと。

1　次の問いに答えよ。

（１）　$(x-1)(x-2)(x+3)(x+4)$ を展開せよ。

（２）　$\log_3 2025$ の整数部分を求めよ。

（３）　$f(x)=x^2-1$，$g(x)=x$ とする。このとき，

$$f'(a)\cdot\int_1^a g(x)\,dx>0$$

を満たす a の値の範囲を求めよ。

2　△ABC において，その面積を S とする。次の問いに答えよ。

（１）　$\mathrm{CA}=1$，$\mathrm{AB}=2$，$\sin A=\dfrac{1}{2}$ のとき，S の値を求めよ。

（２）　$\mathrm{CA}=2$，$\mathrm{AB}=3$，$\cos(B+C)=\dfrac{1}{4}$ のとき，辺 BC の長さを求めよ。

（３）　△ABC は鈍角三角形であり，$\mathrm{CA}=\mathrm{AB}=2$，$S=\dfrac{3\sqrt{7}}{4}$ を満たすとき，辺 BC の長さを求めよ。

3　初項 3，公比 4 の等比数列 $\{a_n\}$ を考える。以下，

$$S_n=a_1+a_2+a_3+\cdots\cdots+a_n,\quad T_n=\frac{1}{a_1}+\frac{1}{a_2}+\frac{1}{a_3}+\cdots\cdots+\frac{1}{a_n}$$

とするとき，次の問いに答えよ。

（１）　S_5 を求めよ。

（２）　T_n を求めよ。

（３）　$b_n=\dfrac{S_n}{T_n}$（$n=1,\ 2,\ 3,\ \cdots\cdots$）とする。数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。

このページには問題はありません。

＜数学 IA ＞

解答欄には答えを導く途中の式も含めて書くこと。

1 次の問いに答えよ。

（1） $(x-1)(x-2)(x+3)(x+4)$ を展開せよ。

（2） $90^\circ < \theta < 180^\circ$ とする。$\sin\theta = \dfrac{\sqrt{3}}{2}$ のとき，$\cos\theta$ と $\tan\theta$ の値を求めよ。

（3） 2 次方程式 $x^2+2ax+3a+10=0$ が異なる 2 つの実数解をもつような定数 a の値の範囲を求めよ。

（4） $\triangle$ABC において，AB＝8，AC＝7，$\angle$B＝60°，外心が $\triangle$ABC の外部にあるとき，辺 BC の長さを求めよ。

（5） 赤玉 3 個，白玉 2 個を 2 つの組に分けるとき，分け方は何通りあるかを求めよ。

2 実数 a について，次の問いに答えよ。

（1） $a=3$ のとき，$\sqrt{(a-1)^2}$ の値を求めよ。

（2） $\sqrt{(a-1)^2}=7$ を満たす a の値をすべて求めよ。

（3） $\sqrt{(a-1)^2} \leqq 3$ を満たす a の値の範囲を求めよ。

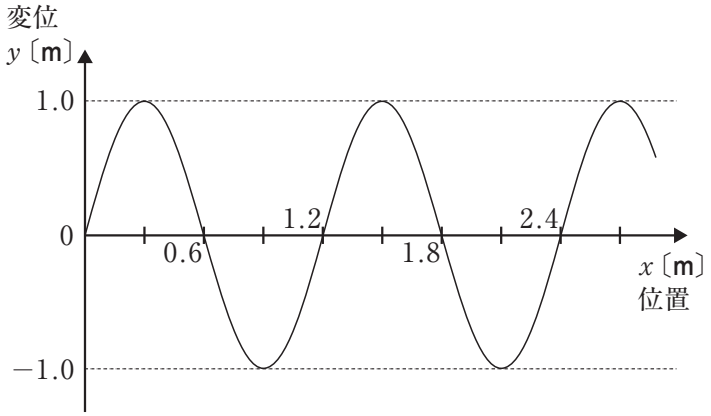
＜物　　理＞

1 次の文章の（　①　）～（　⑩　）に適切な語句，数値，文字式を入れよ。なお，解答欄の〔　　〕の中には適切な単位（記号）を記せ。

（1） 体積 V〔$\mathrm{m^3}$〕で一様な密度の物体を水に浮かべたとき，物体の体積の半分が水面下に沈んだ。水の密度を ρ〔$\mathrm{kg/m^3}$〕，重力加速度の大きさを g〔$\mathrm{m/s^2}$〕としたとき，物体が受ける浮力の大きさは（　①　）であり，物体の質量は（　②　）となる。

（2） 導体に電圧を加えると電流が流れ，その電流の大きさと電圧は比例関係にある。この関係を（　③　）という。ある導線の両端に 2.0 V の電圧をかけたところ，0.50 A の電流が流れた。導線の抵抗値 R は（　④　）であり，導線の消費電力は（　⑤　）である。導線の断面積を $2.5 \times 10^{-7}\ \mathrm{m^2}$，長さを 1.0 m としたとき，この導線の抵抗率 ρ は（　⑥　）となる。

（3） 図は，x 軸上を正の向きに進む振動数 5.0 Hz の正弦波の，時刻 $t = 0$ s のときの波形を表している。この波の振幅は（　⑦　），波長は（　⑧　），周期は（　⑨　），速さは（　⑩　）である。



物理

2 図のように，なめらかな水平面上に，厚みが一定で質量 M の板が置かれている。板の上に質量 m の物体をのせる。物体と板の間の動摩擦係数を μ'，重力加速度の大きさを g とし，また，板は十分に長く，物体は板の上からは落ちないものとして，以下の問いに答えよ。なお，必要な記号があれば各自で定義し，答えを導く過程も記述せよ。

最初，板は水平面に固定されているものとする。物体に大きさ v_0 の初速度を与えたところ，物体はしばらく板上をすべり，静止した。

（1） 物体が板から受ける垂直抗力の大きさを求めよ。

（2） 物体の運動方程式を記せ。

（3） 物体が板上をすべり始めてから，静止するまでの時間を求めよ。

次に，板と水平面の固定を解除した。静止した板上に置かれた物体に，再び大きさ v_0 の初速度を与えたところ，物体は板上を，板は水平面上をすべり始めた。一定の時間が経過後，両者は一体となって水平面上を運動した。

（4） 物体が板上をすべり始めてから，両者が一体となって運動するまでの時間を求めよ。

3 温度がそれぞれ t_A〔℃〕，t_B〔℃〕，t_C〔℃〕で，熱容量の異なる物体A，B，Cがある。最初に，AとCを接触させて熱平衡状態になったのち，AとCを離した。このとき，Aの温度は40℃下がり，Cの温度は16℃上昇した。続けて，BとCを接触させて熱平衡状態になったとき，Bの温度は2℃上昇し，さらにCの温度は10℃下がった。このとき，両者の温度は80℃であった。ただし，熱の移動は接触している物体の間だけで行われるものとして，以下の問いに答えよ。なお，必要な記号があれば各自で定義し，答えを導く過程も記述せよ。

（1） t_A，t_B，t_C を，それぞれ求めよ。

（2） A，B，Cの熱容量を C_A〔J/K〕，C_B〔J/K〕，C_C〔J/K〕としたとき，C_A，C_B をそれぞれ C_C で表せ。

（3） BとCを接触させたまま，さらにAを接触させ，3者が熱平衡状態になったときの温度 t〔℃〕を求めよ。

このページには問題はありません。

＜化　　学＞

1 物質の構成に関する次の文章を読み，後の問いに答えよ。

物質は，複数の物質からなる（　①　）と１種類の物質からなる（　②　）に分けられる。さらに，（　②　）は，複数の種類の元素からなる（　③　）と１種類の元素からなる（　④　）に分けられる。（　④　）で，性質の異なるものを互いに同素体という。

（1）（　①　）～（　④　）にあてはまる最も適切な語句を（ア）～（エ）から選び，記号で記せ。ただし，同じ記号を複数回用いてはならない。

（ア）　化合物　　（イ）　単体　　（ウ）　純物質　　（エ）　混合物

（2）（ア）～（ク）の物質の組み合わせで，互いに同素体であるものを４組選び，記号で記せ。

（ア）　水素と重水素　　（イ）　水と氷
（ウ）　黒鉛とダイヤモンド　　（エ）　一酸化炭素と二酸化炭素
（オ）　酸素とオゾン　　（カ）　黄リンと赤リン
（キ）　斜方硫黄とゴム状硫黄　　（ク）　鉛と亜鉛

2 物質と化学結合に関する次の文章を読み，記述の正しいものに○を，誤っているものに×を記せ。

（1） 共有結合は，非金属元素の原子どうしが電子対を出し合ってつくる結合である。

（2） 金属結合は，自由電子による原子どうしの結合である。

（3） 配位結合は，結合のできる過程は共有結合と異なるが，できた結合は共有結合とまったく同じで区別できない。

（4） イオン結合はかなり強い結合であるので，イオンからなる物質（イオン結晶）は，一般に融点が高く，硬い。強い力を加えても結晶は割れにくい。

（5） イオンからなる物質（イオン結晶）は電気を導かないが，融解したり，水に溶かしたりすると電気を導くようになる。

（6） 分子からなる物質（分子結晶）はすべて分子どうしの水素結合で引き合ってできている。そのため，分子結晶は融点が低く，やわらかい。

（7） 分子からなる物質（分子結晶）は電気を導かないものが多いが，融解して液体になると電気を導くようになる。

（8） 共有結合の結晶は一般に融点が非常に高く，硬いものが多い。水に溶けにくく，電気を導かないものが多い。

3 エタノールの燃焼に関する次の文章を読み，後の問いに答えよ。ただし，原子量は H：1.00，C：12.0，O：16.0 とし，数値の答は有効数字３桁で記せ。

0.500 mol のエタノール C_2H_6O を完全燃焼させると，水と二酸化炭素が生じた。

（１） 0.500 mol のエタノールの質量〔g〕を求めよ。

（２） エタノールの完全燃焼を化学反応式で記せ。

（３） この反応で生成する水と二酸化炭素の質量〔g〕をそれぞれ求めよ。

（４） 0℃，1.013×10^5 Pa（標準状態）における，この反応で生成する二酸化炭素の体積〔L〕を求めよ。

このページには問題はありません。

＜生　　物＞

1 次の文章の（　①　）～（　⑳　）にあてはまる適切な語句を入れよ。

・生体内で起こる様々な化学反応を（　①　）といい，それぞれの反応は酵素とよばれるタンパク質によって促進されている。室温ではほとんど進行しない化学反応でも，酵素が（　②　）として作用することで反応が促進される。酵素の反応速度が最も高くなる温度と pH を，それぞれ（　③　）温度と（　③　）pH という。細胞の中には多くの種類の物質が存在するが，酵素はそれぞれ決まった物質（基質）としか反応しない，（　④　）という性質をもつ。酵素が基質と結合する部分を（　⑤　）という。

・生体には，病原体などの異物の侵入を防いだり，侵入した異物を除去したりする生体防御のしくみがある。生体防御のうち，体内に侵入した異物を非自己として認識し，除去するしくみを免疫という。免疫は，生まれつき備わっている（　⑥　）免疫と，異物を特異的に認識してはたらく（　⑦　）免疫に分けられる。（　⑥　）免疫では，体内に侵入した異物の排除に好中球や（　⑧　），樹状細胞などの（　⑨　）がはたらく。また，（　⑨　）のほかに，病原体に感染した細胞やがん細胞などを認識して，その細胞を直接攻撃，排除する，（　⑩　）とよばれるリンパ球も存在する。

・二酸化炭素から有機物を合成するはたらきを（　⑪　）という。光エネルギーを利用して行う（　⑪　）を（　⑫　）という。植物は，細胞小器官の（　⑬　）で（　⑫　）を行っている。（　⑫　）では，光エネルギーを利用して（　⑭　）というエネルギーの受け渡しを行う物質が合成され，その（　⑭　）のエネルギーを利用して有機物が合成される。一方，呼吸では，有機物が分解される過程で取り出されたエネルギーを用いて（　⑭　）が合成される。呼吸が行われる細胞小器官は（　⑮　）である。

・ある地域にもともと生息している生物を（　⑯　）という。生態系では，（　⑯　）どうしが長い年月をかけて，食物連鎖をさらに複雑な網目状の関係とした（　⑰　）を構築している。この生態系の中で上位の捕食者として位置し，生態系のバランスの維持に大きく関与する生物種を（　⑱　）とよぶ。また，他地域から本来の分布域ではない地域に，人為的に移入され，定着した生物を（　⑲　）という。（　⑲　）の移入により，（　⑯　）が絶滅の危機に追いやられる事例が生じている。現在，絶滅のおそれのある生物種は，その絶滅の危険度とともに（　⑳　）というリストにまとめられている。

2 次の文章を読み，後の問いに答えよ。

遺伝情報は，DNA に記録されている。(ア)細胞がもつ DNA は，細胞が分裂して増殖する過程において(イ)複製されて，2つの細胞に等しく分配される。このように，DNA が正確に複製される過程と，複製された DNA が2つの細胞に均等に分配される過程が繰り返されることを（ ① ）という。

個々の細胞の中では，DNA の遺伝情報（塩基配列）は，(ウ)RNA に写し取られ，(エ)RNA の塩基配列をもとにアミノ酸がつながれることで，タンパク質が合成される。このように，遺伝情報が DNA から RNA を経てタンパク質に一方向へ伝達される，とする考え方を（ ② ）という。

遺伝情報はアミノ酸配列を指定するが，個々のアミノ酸を一文字のアルファベットで表記することができる（アミノ酸の一文字表記）。そのため，DNA の塩基配列をもちいてアルファベットの文字列を暗号化することができる。例えば，次の(オ)人工 DNA の塩基配列（鋳型ではない鎖）は，ある英単語を暗号化している。どんな単語だろうか。

CACGCTCCACCTTAC

（1） 文章中の（ ① ），（ ② ）にあてはまる適切な語句を入れよ。

（2） 下線部（ア）について，体細胞がもつ1対の相同染色体のうち，どちらか一方の組に含まれるすべての遺伝情報のことを何とよぶか，名称を答えよ。

（3） （ ① ）は，G1 期，G2 期，M 期，S 期の4つの時期に分けられる。これらの時期が起こる順番を，G1 期を先頭にして記せ。

（4） 下線部（イ）に関して，DNA の複製は，（ ① ）の G1 期，G2 期，M 期，S 期のうち，どの時期に行われるか，答えよ。

（5） 下線部（ウ）の過程の名称を答えよ。

（6） 下線部（エ）の過程の名称を答えよ。

（7） 下線部（オ）の塩基配列を写し取ったRNAの塩基配列を記せ。また，その塩基配列の左端から，遺伝暗号表にしたがってアミノ酸配列に変換せよ。ただし，解答欄には，各アミノ酸をアルファベット一文字で表記した文字列を記入せよ。（例えば，「セリン・プロリン・トレオニン」の場合は「SPT」と記入する。）

遺伝暗号表（一部抜粋）［ ］内はアミノ酸の一文字表記

1文字目	2文字目				3文字目
	C		A		
U	UCU	セリン［S］	UAU	チロシン［Y］	U
	UCC		UAC		C
	UCA		UAA	終止	A
	UCG		UAG		G
C	CCU	プロリン［P］	CAU	ヒスチジン［H］	U
	CCC		CAC		C
	CCA		CAA	グルタミン［Q］	A
	CCG		CAG		G
A	ACU	トレオニン［T］	AAU	アスパラギン［N］	U
	ACC		AAC		C
	ACA		AAA	リシン［K］	A
	ACG		AAG		G
G	GCU	アラニン［A］	GAU	アスパラギン酸［D］	U
	GCC		GAC		C
	GCA		GAA	グルタミン酸［E］	A
	GCG		GAG		G

3 次の文章を読み，後の問いに答えよ。

ある場所の(ア)植生は，時間とともに移り変わり，一定の方向性をもって変化していく。溶岩などの裸地から(イ)草原へ変わり，低木林，陽樹林を経て，陰樹林となる遷移を一次遷移という。厳しい環境である裸地に最初に見られる植物のことを（　①　）植物という。遷移によって，陰樹を中心とした森林となり，大きな変化を示さない状態を（　②　）という。一方，山火事や伐採などによって森林が大きく破壊された状態から始まる遷移を二次遷移という。また，（　②　）林であっても，台風などによって林冠に（　③　）とよばれるすき間ができることで二次遷移が始まり，モザイク状に陽樹が林冠に達した混交林となることがある。このように，植生は環境条件に合わせて変化するが，(ウ)人の手が入ることで植生がある状態に維持されることがある。

（1） 文章中の（　①　）～（　③　）にあてはまる適切な語句を入れよ。

（2） 二次遷移は一次遷移より速く進行するが，その理由を簡潔に説明せよ。

（3） 下線部（ア）について，生育する植物の生活が非生物的環境を変化させることで，遷移が進行する。このような作用のことを何というか，答えよ。

（4） 下線部（イ）について，世界には，相観が草原として維持されているバイオームがある。そのようなバイオームの名称を１つ答えよ。また，草原が維持されている理由を簡潔に答えよ。

（5） 下線部（ウ）について，日本で古くから見られる里山では，薪を燃料に，落ち葉を肥料に利用するために雑木林が維持されてきた。戦後，多くの雑木林が放置されたが，放置された雑木林に関する記述として適切なものを，次の（a）～（e）から１つ選び，記号で答えよ。

（a） 一次遷移によって陽樹林になる。
（b） 一次遷移によって陰樹林になる。
（c） 二次遷移によって陽樹林になる。
（d） 二次遷移によって陰樹林になる。
（e） 遷移による変化は起きない。

＜国　　語＞

1　漢字に関する次の問いに答えよ。

問一　①～⑤の傍線部のカタカナを漢字に改め、楷書で大きく丁寧に記せ。

① ウトましく思う。　② ダラクした幹部たち。

③ 登校マギワに宿題を思い出した。　④ 四月の人事イドウ。

⑤ 危機をダッキャクした。

問二　①～⑤の傍線部の漢字の読みを平仮名で記せ。

① 悪の権化と戦う。　② 山の麓の村。　③ 一国の元首。

④ 計画の大綱を示す。　⑤ 相手を詰問した。

二　次の文章を読み、後の問いに答えよ。

はじめて訪れた場所で、人はどうすべきだろうか。そもそも何も気にせず自分のしたいようにする人もいるだろうし、どうすればその場所になじめるかを考える人もいるだろう。アメリカの作家バリー・ロペスがアラスカで出会った先住民は、知らない土地に来たらまず「耳を傾ける」という。ここに来たのには理由があり、自分はこうしたいのだが、それについてどう思うかと土地にたずねるというのである。言うまでもなく、これは新世界に自らの欲望を押しつけ侵略したヨーロッパ人の態度とはまったく異なる。

ア土地や海に「意見を求める（propose）」ことは、自らの欲求を「押しつける（impose）」のとは対照的な行為である。もちろん意見を求めるといっても、土地や海は人間の言葉を話すわけではない。しかし、だからといって、人は環境と対話できないと考えるのは短絡的だ。ノーベル賞受賞作家J・M・クッツェーは、『動物のいのち』（一九九九年）で理性の限界に言及し、「他の存在の立場になって考えてみられる範囲に限界はありません。共感的な想像力に限界はないのです」と記している。「共感的な想像力」は、人間と環境を分け隔てる理性的思考に囚（とら）われず、環境へと分け入ることができる。

環境の危機とは、突き詰めれば、［　A　］の危機である。森林伐採の破壊的な進行は、市場価値の高い作物のプランテーションにするために森を切り開いたらどうなるかを想像しなかった、あるいはできなかった、いや、それ以前に、森がどう思うかということに想像力が及ばなかったからにほかならない。同様のことは、工場排水の垂れ流しによる水質汚染、生産性向上のための化学肥料の使用による土壌の衰弱、大量に生産・消費・廃棄されるプラスチック製品による海洋汚染やマイクロプラスチック問題をはじめ、枚挙にいとまがない。環境問題は、海や土や森や大気への「共感的想像力」の欠如が招いた結果だといっても過言ではない。

意外だと思われるかもしれないが、環境問題への一般的関心の高まりには文学が関わっている。［　B　］、アメリカではレイチェル・カーソン『沈黙の春』（一九六二年）が、日本では石牟礼道子（いしむれ）『苦海浄土』（一九六九年）が契機となり、環境問題への意識が高まり社会が動いた。文学が環境への想像力を喚起したのである。

環境への関心は自然と生じるわけではない。実体験、身近な人の話、心を揺さぶる読書体験など、無関心が関心へと変わるきっかけは人によってさまざまだろうが、共通するのは物語（ストーリー）のはたらきである。問題となっている事象が実感を伴うかたちで意識化されるとき、つまり自分ごととしてとらえられるとき、そこには物語が介在している。物語は他者への共感を促し、活動的な生による一つの世界の制作へと誘うのである。

とはいえ、物語であれば何でも実感や共感をもたらすというわけではない。「実感」という言葉は、英語では make sense（「意味を成す」という意味）がそれにあたる。環境思想家デイヴィッド・エイブラムによれば、真に「意味を成す」物語は、「感覚を活性化する（enliven the senses）」。物語によって感覚が呼び覚まされ、頭でわかるというよりも［　C　］――文字どおり、腑（ふ）に落ちる――とき、私たちは実感をもって問題と向き合いはじめる。知ってはいても、遠くの出来事だったりスケールが大きすぎたりして実感がわかなかった問題に関して、想像力がはたらきはじめるのだ。

高度経済成長の負の遺産である四大公害病については、誰もが教科書で学んだ程度の知識をもっているが、このうち水俣病だけが今もなおアクチュアルな問題として論じられているのは、水俣病問題が『苦海浄土』というすぐれた物語を得たからではないだろうか。『苦海浄土』で石牟礼は、チッソ水俣工場が象徴する「近代」という「途方もない化物を心やさしい物語り世界に編み替えて魂を吹きこ」んだ。文学的技巧を駆使して水俣病問題が腑に落ちる世界を仕立てたからこそ、『苦海浄土』は出版から半世紀以上経った現在でも人びとの心を揺さぶり、共感的想像力を掻き立てているのである。「有機水銀を何とかして表現したかったが、実に非文学的でなじまなかった」という石牟礼の回想にうかがえるように、水俣病問題が腑に落ちる物語は、試行錯誤を経て結晶化した文学的想像力の産物にほかならない。

こうした文学と環境の関係を研究するのがエコクリティシズムであり、本書はその実践の一端を示すものである。

エコクリティシズムは、一九九〇年前後のアメリカで若手文学研究者を中心に生み出された批評理論である。二〇一〇年代後半、若き気候変動活動家グレタ・トゥーンベリは、議論を重ねるばかりで一向に腰を上げない社会に対してアクションを起こした。エコクリティシズムも、地球環境問題に何の反応も示さない旧態依然とした文学研究に疑問をもった研究者が、「環境」という視座を文学研究に導入したことで生まれたのである。それから三十年以上が経つが、エコクリティシズムは落ち着くどころか多様に変化し続けている。それはこの研究分野における環境のとらえ方の変化とも関わっている。エコクリティシズム形成期は、〈自然〉とりわけ原生自然に関心が向けられていたが、その後、環境問題は人種差別や経済格差といった社会問題と切り離せないという認識が広がるにつれ、都市を含む〈環境〉に研究関心が移っていった。二一世紀に入ると、地域固有の環境問題に国境横断的な影響力を読み取る視点が顕著になった。気候変動や人新世(注)に関する議論が進む現在、従来の地球観を更新する〈惑星〉をめぐる文学が着目されている。

（結城正美『文学は地球を想像する』による。一部表記を改めた）

（注）人新世……ノーベル化学賞受賞者のパウル・クルッツェンの提唱で、人間の活動の痕跡が、地球の表面を覆い尽くした年代を称したもの。

（字数制限のある問いでは、句読点や記号を字数に含める）

問一、傍線部ア「土地や海に「意見を求める（propose）」」とはどうすることか。具体的に述べた箇所を解答欄に合うように抜き出し、最初と最後の五字を記せ。

問二、［　A　］に当てはまる語として最も適当なものを（ア）～（オ）から選び、記号で答えよ。

（ア）知性　（イ）理性　（ウ）活動力　（エ）想像力　（オ）経済力

問三、［　B　］に当てはまる語として最も適当なものを（ア）～（オ）から選び、記号で答えよ。

（ア）ならば　（イ）さらに　（ウ）たとえば　（エ）しかし　（オ）では

問四、傍線部イ「物語（ストーリー）のはたらき」とあるが、どのようなはたらきか。二十五字程度で記せ。

問五、［　C　］に当てはまる語句として最も適当なものを（ア）～（オ）から選び、記号で答えよ。

（ア）記憶に残ってしまう　（イ）身体の芯から納得する　（ウ）理屈で理解できる

（エ）身体で感じられる　（オ）ありありと目に浮かぶ

問六、本文の内容に合致するものを（ア）～（オ）から一つ選び、記号で答えよ。

（ア）アラスカの先住民の態度から分かるように、西洋世界は自然を支配の対象としてきた。

（イ）『苦海浄土』のように優れた文学が存在しなければ、私達が公害問題を知ることはなかった。

（ウ）文学研究でエコクリティシズムが提唱されたのは、グレタ・トゥーンベリの影響が大きい。

（エ）エコクリティシズムは社会問題も視野に入れた環境の問題に関心を広げていった。

（オ）人新世や気候変動の問題を取り扱わない文学は文学とは言えない時代がこれからくる。

三　次の文章を読み、後の問いに答えよ。

十年ほど前に脳出血を起こしてから、筆者には構音障害（注1）が出ている。ロレツが回らないのである。発音が不明瞭らしく、周囲の人々に言葉が通じにくい。それでも昨年連れ合いに先立たれるまでは日常会話の機会も多く、同じ発音を二度三度と繰り返して何とか意思を通じさせることができた。話す方はそんな有様だったが、書く方はまだましだ。なるほど調音器官（注2）には多少の制約はあるが、幸い右手だけでパソコンのキーは打てるし、文章は頭に浮かんで来るから、文章を書く速度が遅くなったくらいで特に支障はない。

ところが最近気が付いた事実なのだが、どうやら構音障害は日々進行するらしい。人と対話する回数がめっきり少なくなるにつれて、発音器官はもとより発声するための口唇筋肉もあまり使わなくなるので、いわば［　A　］のは致し方ないことは当然かもしれない。筆者もまた、泣き言を並べようとも思わない。いずれ筆者のリハビリ生活において処理すべき問題である。

それよりも、筆者が上の個人的体験を通じて気が付いた一つの顕著な言語事象がある。一見些細な事柄のように見えて、ひょっとしたら意外に根深く伸び広がり、言語の構造の深奥に通底しているかも知れない。ロレツが回らなくなると特定の子音の調音が難しくなり、何種類かの母音の発音が相互に区別しにくくなる。

いつだったか、脳卒中で倒れた故大島渚氏のリハビリ中の姿をテレビで実況したことがあった。元気なところを見せるつもりか日頃の愛唱歌を歌ってもらったのだが、結果は惨澹たるもので、気の毒で胸が痛くなるほどだった。オンチそのものだったのである。無理もない。高低の音程を正確に出すためには口腔のふくらみを適宜調節しなければならないのだが、構音障害と同一のメカニズムで筋肉の調節機能が不具合になるのだろう。

発話の場合には、口腔機能に運動の制約が生じ、特に舌・口唇では顕著に運動範囲の縮小や速度低下が見られる。舌や口唇の動きが遅いのに、発話スピードは変わらないから、前後の音が繋がり、発話の明瞭度は曖昧になりがちだ。だから、「か」が「が」、「ら」が「だ」に入れ替わったり、濁音がすべて鼻音化するような周知の発音の混乱が日常茶飯化するのである。

問題はその先だ。筆者がさきにいささか仰々しく「一つの顕著な言語事象」と呼んだものがここでにわかに姿を顕す。

人間はいつまでも構音障害が出ているままで、つまり怪しげなロレツのままで、言葉を思考の道具として使いこなすことができるだろうか。構音障害が生じるのは、たしかに災禍であろうが、考えようによっては一つの奇[ア]貨でもあって、普通なら滅多にお目に掛かることのないレアな言語空間の光景が片鱗を覗かせるかもしれない。

なるほどロレツがどう回らないかは人によっていろいろであるに違いない。そこにも個体差があるわけだ。一つ一つに独自かつ固有の偏癖があって「個体差」を持っているからもちろん一概には論じられない。しかしその反面、それらの多様な差異、一人一人で顕れ方を異にする数多の具体例の総体を対象化しているような概念を想定できないものだろうか。無障害のまま歯・口蓋・舌・唇でなどで調音され、口腔で共鳴する清直な言語表現に対立する、いわば《拗ねた［　B　］》とでもいったような。

何だか小難しい説明になってしまったが、じつはこのような言語表現が普通でないことは、当の構音障害者自身がいやほど分かっているのである。ちょうどいつまでも訛りの取れない人間が、常に自分の言葉遣いは周囲と違うと意識させられるのと同じことだ。この辺の複雑微妙な言語心理をたくみに言い取っているのが、井上ひさしの小説『吉里吉里人』である。どうしても方言が抜けきらず、差別されっぱなしの人間の悲哀が面白おかしく書かれている。たとえば作中で例示されている「住友銀行」と「三菱商事」。本人は正則な発声でスミトモギンコウ、ミツビシショウジと言っているつもりでも、どうしてもス゛ミド゛モジ゛コ、ミ゛ツ゛ビ゛シジョージになってしまうのである。

イ 構音障害者の場合はやや事情を異にする。現実に口から出る言葉はいかに拗ねたものであろうとも、かつて同じ口から発して万人に聞き取られた正則な音声の響きがありありと耳底に残っている。言いかえれば、今自分が発している音声連鎖（記号表現）は、自分が言表しようとしている意味（記号内容）とかけ違っている。言いたいことと聞いてもらっていることとの間に、いつも越えがたいギャップが横たわる。これがロレツが回らなくなった者の悲哀である。

―だが、以上は決してただの愚痴ではない。筆者がこのところ味わっているこの奇妙な体験は、もちろんいろいろマイナスではあるが、反面また、ゆくりなくも言語の原初的な聴覚性ということを再考させる機縁を開いてくれたのだ。

ウ 初めに聴覚ありき。われらの内耳の底深く棲息する蝸牛には、かつて正確に構音された音声連鎖の記憶が端正な聴覚心象として今も貯蔵されているのかもしれない。ちょうどそこに向かって限りなく近づいてはゆくが、決して到達することのない極限のように。

ここでいきなり「聴覚性」などというトピックを持ち出すと、何を今更わかりきったことをいうかとお叱りを蒙るかもしれない。言語の習得は、言葉を耳で聞き取って口で話すプロセスから始まる。のみならずあらゆる言語過程の根幹にはそれがある。いわば「耳ことば」が全体を通底している。言語文化がどんな形を取ろうと、切っても切れぬ関係で、必ずそれに遍在しているのが「耳ことば」性つまり聴覚的要素なのである。

（野口武彦『言葉と声音』による。一部表記を改めた）

（注1）構音障害……構音（調音）器官の器質的・機能的な障害や神経の障害によって、語音を正しく発音できない状態。
（注2）調音器官……舌や口蓋など、声帯より上の音声器官を動かして個々の音を発することを調音という。医学系では調音を構音と呼ぶ。

（字数制限のある問いでは、句読点や記号等を字数に含める）

問一、［　A　］に当てはまる語句として最も適当なものを（ア）～（オ）から選び、記号で答えよ。

（ア）錆び付く　（イ）焦げ付く　（ウ）焼き付く
（エ）いらつく　（オ）だぶつく

問二、傍線部ア「奇貨」とあるが、「構音障害が生じる」ことを筆者が「奇貨」と考えるのはなぜか。その理由を述べた箇所を解答欄に合うように文中から抜き出し、最初と最後の五字を記せ。

問三、 B に当てはまる語句を文中から五字以内で抜き出して記せ。

問四、傍線部イ「構音障害者の場合はやや事情を異にする」とあるが、このことを説明するものとして最も適当なものを（ア）～（オ）から選び、記号で答えよ。

（ア） 構音障害による発声の不明瞭さは口腔機能の運動の制約などが原因であり、方言による訛りとは原因が異なっている。

（イ） 『吉里吉里人』の登場人物は人々の口から発せられる正則な発音を自分の耳で聞き取ることができるが、構音障害者にはそれが難しい。

（ウ） 『吉里吉里人』の登場人物は訛りの取れない発声をしてしまうが、それは構音障害者の「ロレツが回らない」状態とは異なっている。

（エ） 構音障害者はかつて自分で発していた正則な発声を耳で記憶しているが、『吉里吉里人』の登場人物にはそのような記憶は無い。

（オ） 方言による訛りの取れない発声は周囲の人々には聞き取ることはできるが、構音障害の場合は聞き取れないことがある。

問五、傍線部ウ「初めに聴覚ありき」とはどのようなことか。三十字程度で記せ。

問六、本文の内容に合致するものを（ア）～（オ）から一つ選び、記号で答えよ。

（ア） 構音障害になると、自分の発声が正則な発声とどのように違っているのかをうまく認識できなくなる。

（イ） 『吉里吉里人』は構音障害者の悲哀と、その複雑微妙な言語心理を巧みに描きだした小説である。

（ウ） 構音障害になると、口腔機能の運動の制約などにより、周知の発音の混乱がまれに生じる。

（エ） 「ロレツが回らない」状態を、個体差も含めて総体的に対象化しうる概念はまだ存在しない。

（オ） 筆者は構音障害を患ったことで、文章を書くことについても大きな困難を感じるようになった。